

高齢者のリハビリとケア

医療・介護の現場では介護者の腰痛対策だけではなく、患者様、ご利用者様の自立支援、尊厳や安全性の確保といった環境づくりの為に、移乗のメカニズムを知り、介護の技術方法を変え、また福祉用具をうまく活用していく事は重要な責務であります。一方で、重度化を抑制し、予防に力を入れるリハビリテーションが高齢者の日常生活動作の自立度を高めると共に介護負担の軽減につながります。本セミナーではそれぞれの分野で先駆的に取り組んでおられる講師の方々が実例を交えた講演を行う予定にしております。今後のあるべき方向性を見出す一助にいただければ幸いです。

★セミナーの内容

第一部 講演 16:00~17:50

「当施設における腰痛対策への取り組み」

講師：篠田 明 氏 社会福祉法人サンライフ リハビリ統括責任者
社会福祉法人サン・ビジョン
理学療法士



〈講師プロフィール〉

中部リハビリテーション専門学校理学療法学科卒業後、1993年医療法人杏嶺会上林記念病院入職、1994年社会福祉法人サンライフ介護老人保健施設フラワーコート江南入職、現在は社会福祉法人サンライフ/社会福祉法人サン・ビジョン リハビリ統括責任者、介護老人保健施設フラワーコート江南リハビリ長を兼務。法人外として愛知県老人保健施設協会リハビリ部会部会長、愛知県老人保健施設協会広報委員、NPO法人愛知県理学療法学会理事を務める。

第二部 講演 18:00~20:00

「高齢者のリハビリテーション」

講師：三好 正堂 氏 医療法人羅寿久会 浅木病院会長



〈講師プロフィール〉

九州大学医学部卒後、九大神経内科で5年、ニューヨーク大学リハビリテーション科で3年、レジデントとして研修を受ける。帰国後、九州労災病院、九州厚生年金病院でリハビリ科部長。1981年に開業。脳卒中、大腿骨頭部骨折の早期リハ、早期自宅復帰のために起立・着座訓練を重視、実践し、自宅復帰率7割を実現している。近代リハビリの父といわれる Dr. Rusk の愛弟子の一人として、本来のリハビリの原則をベースに成果を挙げている氏の理念と活動を聞く。著書：「脳卒中リハビリの要諦」（現代書林）、「図解：家庭でできる脳卒中簡単リハビリ」（実業之日本社）、訳書ハーシュバーク著・三好訳「リハビリテーション医学の実際」（日本アビリティーズ協会）、グッドゴールド著・三好訳「臨床筋電図」（医歯薬出版）。

日時：平成27年3月13日（金） 16:00~20:00 （受付開始 15:30）

会場：名古屋市公会堂 4階 第7集会室

定員：120名

参加費：当会会員 1,500 円 / 一般 2,000 円

※ 参加費は、当日受付で承ります。

※ 当日のご入会も承ります。（入会金 2,000 円、年会費 3,000 円）

当日受付時にご入会の場合、参加費は会員料金となります。

裏面の参加申込書にご記入の上、FAX またはメールにてお送り下さい。

FAX : 052-758-5033 E-mail : kawasakis@abilities.jp



住所・電話番号

〒466-0064
愛知県名古屋市鶴舞一丁目1番3号
TEL:052-731-7191
FAX:052-731-7149

アクセス方法

地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車4番出口 徒歩2分
市バス「鶴舞公園前」下車 徒歩3分
JR中央線「鶴舞駅」下車 徒歩2分

● 参加申込書 ●

平成27年3月13日「高齢者のリハビリとケア」

団体名			
ご住所	〒		
お電話	()	Fax	()
参加証明書	希望する		希望しない

	ご芳名 (ふりがな)	ご職種	会員No.	会員申込のご希望
1	()			する / しない
	E-mail			
2	()			する / しない
	E-mail			
3	()			する / しない
	E-mail			

- 内容および出演者は一部変更になる場合がございます。
- ご記入いただいた個人情報は、受付・当フォーラム関連の開催のご案内以外の目的には使用いたしません。なお 取得・保有した個人情報には適切な保護措置を講じます。
- 定員に達しご参加いただけない場合に限り、事務局よりご連絡いたします。

主催：NPO法人 福祉フォーラム・ジャパン

後援：アビリティーズ・ケアネット株式会社

お問い合わせ：アビリティーズ・ケアネット株式会社 名古屋守山営業所

〒463-0067 名古屋市守山区守山3-11-28 TEL:052-758-5011 FAX:052-758-5033 担当：川崎・王生